



Cisco Unified Communications Manager Assistant 設定ウィザード

Cisco Unified Communications Manager Assistant 設定ウィザードを使用すると、短時間でエラーを出さずに Cisco Unified Communications Manager Assistant を設定できます。管理者がこの設定ウィザードを正しく実行して完了すると、パーティション、コーリングサーチスペース、ルートポイント、およびトランスレーションパターンが自動的に作成されます。また、Cisco Unified Communications Manager Assistant マネージャ電話機、Cisco Unified Communications Manager Assistant アシスタント電話機、およびその他すべてのユーザの電話機用の Bulk Administration Tool (BAT; 一括管理ツール) テンプレートも作成されます。管理者は BAT テンプレートを使用して、マネージャ、アシスタント、およびその他すべてのユーザを設定できます。『*Cisco Unified Communications Manager Bulk Administration ガイド*』を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager Assistant 設定ウィザードでは、設定パラメータごとにウィンドウが表示されます。これらのウィンドウでは、情報がすでに設定されています。管理者が他の設定情報（たとえば、パーティション名）を使用する場合、設定済みの情報を適切な情報に変更することができます。

Cisco Unified Communications Manager Assistant 設定ウィザードの使用方法については、『*Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービス ガイド*』の「[Cisco Unified Communications Manager Assistant 設定ウィザード](#)」を参照してください。

